

教科	科目	単位数	学年	学科	区分	使用教科書
工業	陶磁器デザイン	3	4	セラミック	必修	なし

1. 学習の到達目標

工業に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに、問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を育てる。

2. 学習の評価

評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
評価の規準	身の回りの環境、生活に関心を持ち、その中から課題を自ら設定し、工業に関する基礎的・基本的な学習の上に立って、その課題を意欲的に解決する学習態度を身につけている。	とりまく環境の中から疑問を抱き、自ら課題を設定し、その解決方法を主体的に判断し、より良く解決する能力を身につけている。また研究成果を発表できる効果的な展示方法、発表能力を身につけている。	資料を活用し、適切な材料を選択し、制作技術を研究していく中で、作品制作に必要な実践的な能力を身につけている。	課題の解決を図るために、これまでに学習してきたことを十分活用し、さらにセラミックの専門に限らず幅広く専門的な知識と技術を身につけ、工業の役割、環境、自らの進路等、関連知識について総合的に理解できている。
評価の方法	服装、研究態度、研究日誌、レポート、操作技能、作品展示、研究発表技能を総合的に判断して評価します。			

3. 教科からのメッセージ

生徒自らが、作品制作に関する研究テーマを設定し、計画の立案、制作、調査、研究などを行います。結果の整理及び成果の発表を通して、研究を深めると共に専門性の深化を図ります。

年間指導計画 科目名 陶磁器デザイン 3 単位 4 学年

学期	月	内容
前	4	授業説明……大物作品作成について アイデアスケッチ及び成形
	5	作品乾燥 生素地仕上げ 素焼き 釉薬掛け
	6	本焼き 作品仕上げ
	7	各生徒の陶磁器デザインテーマの設定 (夏季休業)
	8	(夏季休業)
期	9	それぞれのテーマにそって作品制作 成形→加工→素焼き→下絵付け→釉薬掛け→本焼き→上絵付け の作業をそれぞれのテーマに沿って行う
後	10	作品制作
	11	作品制作
	12	本焼き① (冬季休業)
	1	(冬季休業) 本焼き② 作品完成準備→作品完成
	2	鑑賞・編集 (制作記録作成)
	3	